

震災から2年半たったいま、被災地が抱える課題とは？

～現地の識者×支援者×被災者で語る被災地の実状と課題～

支援を続けて2年半

仙台POSSEでは、震災直後から被災地支援に取り組み、被災者の多様なニーズに応じてきました。こうした現場から、病院や買い物に行くにも困る仮設入居の高齢者、被災や貧困のために学力を身につけることも難しい子どもたち、失業のため生活が苦しい被災者など、生活の基盤に関わる支援を必要とする被災者が、今でも数多くいることが浮かび上がってきました。

2年半たった現在、被災者の方の生活面での困難や課題は取り上げられることも少なくなり、ますます見えづらくなってきています。そこで、今回のシンポジウムでは、被災地の現場に接する様々な立場から被災地

現場の声で課題を明らかに

現場で、被災地の課題を明らかにしたいと思います。前半は、現場の支援者（POSSEスタッフ）が、被災者の状況と各支援について報告し、後半では、当法人と協働で被災者の生活調査事業に取り組んでいる、東北学院大学の佐藤滋准教授から「被災地の課題とこれからの支援について」というテーマで講演があります。講演では調査についても報告する予定です。

日時

9月6日（金）18:30～20:40

場所

仙台市市民活動サポートセンター（下図参照）
6F セミナーホール

（会場住所：仙台市青葉区一番町4丁目1-3）

タイムテーブル

- 18:00 開場
- 18:30 開会の挨拶&スライドで見る被災地（10分）
- 18:40 POSSE各事業報告（45分）
- 19:25 休憩（15分）
- 19:40 佐藤滋准教授のご講演（30分）
- 20:10 トークセッション・質疑応答（30分）
- 20:40 閉会の挨拶



地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ、または市営バス「商工会議所前」徒歩3分

NPO 法人 POSSE とは

POSSE は大学生、若手社会人を中心に若者の労働・貧困問題に取り組む NPO です。2006 年に設立し、現在は東京・京都・仙台的全国 3 か所に事務所を構えています。仙台 POSSE では震災後から被災地支援を行っており、現在は無料の仮設送迎バスの運行、就労支援、就学支援に取り組む、支援に関わった被災者は数百人に及びます。

（仙台支部連絡先） 所在地：仙台市青葉区本町一丁目 14-20 本町キクタビル 6F

TEL：022-266-7630

Mail：sendai@npoposse.jp